

第2期盛岡市まち・ひと・しごと創生総合戦略 計画事業 一覧(令和5年度)

| 基本目標※ | 戦略 | 事業名 | 事業概要 | 事業担当課 | 計画期間内に実施を検討する事業 |
|---|-----------------|--|--|-----------------|-----------------|
| 1 若者・女性をひきつけるしごと創造(盛岡市まち・ひと・しごと創生推進事業計画ア) | 戦略1 多様な仕事の創出 | 創業支援事業 | 起業や創業を志す方を対象に、「起業家塾@もりおか」「起業家塾for Beginner@もりおか」及び「盛岡地域ビジネスプランコンテスト」等を開催するとともに、本市も出資した「もりおか起業投資事業有限責任組合」及び「もりおかSDGs投資事業有限責任組合」により、創業者も含めた事業の支援を行う。 | ものづくり推進課 | |
| | | 盛岡市産学共同研究事業補助金 | 市内中小企業者が新技術の導入及び高度化を図るために大学等と実施する産学共同研究および委託研究に要する経費に対し助成する。 | ものづくり推進課 | |
| | | 市インキュベーション施設の管理運営事業 | 起業、新技術又は新製品の研究開発等を支援するため産業支援センター、産学官連携研究センター及び新事業創出支援センターの管理運営を行う。 | ものづくり推進課 | |
| | | 女性の起業・就労支援事業 | 起業など多様な働き方を支援するための講座や情報提供を実施する。また、子育てや介護などで一旦離職した方の再就職も含め、就職を目指す女性向けの講座や情報提供を実施する。 | 男女共同参画推進室 | |
| | | 成長分野拠点形成支援事業 | 先進的な技術をもとに新事業を実施する盛岡発の医療福祉機器製造企業の成長を促す施策を実施し、これらの企業によるクラスターを盛岡市内に形成することで、研究開発型企業の誘致・創業促進、高度人材の雇用の場の創出、工業製品出荷額の増加による産業振興、地元人材定着、住民の健康増進を同時に実現することを目指す。 | ものづくり推進課 | |
| | | 新産業等用地整備事業 | 盛岡市新産業等用地整備計画に基づき、食料品製造業等のリーディング産業や成長が見込まれる医療分野を中心とした先端技術を有する企業の集積を図るとともに、産学官連携や企業間連携等による新技術・新製品等開発を行い、企業の高付加価値化を実現するための「ものづくり拠点」として産業等用地を整備する。 | 新産業拠点形成推進事務局 | |
| | | 道の駅設置事業 | 地域経済の振興や次代を担う人材育成など、将来にわたり持続可能な地域を創るためのステージとして、国道4号洪民バイパスに「道の駅」を整備する。整備に当たっては、管理運営候補者の公募により民間の創意工夫を取り入れるほか、専門家の指導・助言によるデジタル技術の導入や特産品の開発等を行うなど、地域の特色を生かし、さまざまな人が活躍できる道の駅を目指す。 | 道の駅整備推進室 | |
| | | 工場新設拡充等事業 | 工場等新設拡充促進事業補助金等により、市の区域内における工場・事業所等の新設・拡充を奨励し、産業の振興と雇用の促進を図るとともに、企業誘致の推進を図る。 | ものづくり推進課 | |
| | | 盛岡広域企業誘致推進事業 | 盛岡広域8市町の共同により、東京圏での企業立地セミナー、企業誘致先進自治体の首長等を招いての首長・担当者企業誘致研修会などを開催する。 | ものづくり推進課 | |
| | | 国際リニアコライダー誘致推進事業 | 岩手県国際リニアコライダー推進協議会の加盟団体や、東北各市とも連携し、国際リニアコライダーの本県誘致に取り組むとともに、誘致決定後には工業を含めた地域振興への効果を研究するなど、各分野の施策の方向性を定める。また、誘致実現を見据えた国際化の推進に取り組む。 | 国際リニアコライダー推進事務局 | |
| | | 盛岡AI・IoTプラットフォーム事業 | 盛岡広域に集積するIT関連企業が持つAI・IoT等の先端技術と、製造業等のAI・IoT活用のニーズや課題のマッチングを図ることを狙いとし、皆が集まり新しい価値や技術にチャレンジする実証実験を行う場「盛岡AI・IoTプラットフォーム(愛称:マルチモノ盛岡)」を設置する。モデルとなる企業の未来技術に関する実証実験への支援を実施するとともに、IT企業及び製造業等の異業種企業のネットワーク化を推進し、産業の高度化・高付加価値化を図ることにより高度IT人材の地元定着を推進する。 | ものづくり推進課 | |
| | | 盛岡南地区物流拠点整備事業 | 東北縦貫自動車道、地域高規格道路一般国道106号宮古盛岡横断道路などの交通インフラ、さらには脱炭素を目指したモーダルシフトやインランドデポ機能による輸出拡大が期待される盛岡貨物ターミナル駅などにより交通環境等で優位性が高い本市において、企業誘致の推進と新たな雇用創出を図るため、盛岡南地区物流拠点整備基本計画に基づいて物流拠点を整備する。物流拠点の整備に当たっては、企業誘致の実績と開発事業のノウハウを持ち開発スピードに優位性がある民間の開発事業者による整備とするが、物流拠点内の未整備となっている市道、上水道施設、汚水処理施設、調整池、雨水排水専用施設等の公共インフラについては本市が整備又は費用負担する。 | 新産業拠点形成推進事務局 | |
| | | 盛岡スタートアップ成長加速支援事業(地域企業成長加速支援事業) | 優れたビジネスモデルにより地域の産業経済を先導するロールモデルとなり得るスタートアップについて市が公に認定し、その事業展望や社会に与えるインパクトなどの情報を起業家予備軍としての若者を含む市民に向けて広く発信することで、地域の先輩起業家の実体験に基づいた生きた情報によるアントレプレナーシップの伝授と、起業家の社会的評価の向上を図る。また、投資による資金調達、経理、法令、技術、マーケティング等の起業や事業の成長に必要な知識・ノウハウについて、スタートアップや若者に対して金融機関や起業経験者、外部専門家等と連携したメンタリングやセミナーを開催し、起業後の成長の加速化(アクセラレーション)とコミュニティ形成を促す。 | ものづくり推進課 | |
| | | 若者に魅力ある産業集積を目指した「理工系人材の雇用の場創出事業」(工業用地確保推進事業) | 理工系大卒者の約8割が県外就職しており、雇用の場の創出が急務であることから、「第2期盛岡市工業振興ビジョン」の課題とした「用地の不足、工業の集積への取組」に対応し、専門機関の知見を活用した「工業用地適地調査」及び「企業誘致の強化」に取り組む。 | ものづくり推進課 | |
| | (仮称)盛岡市・岩手大学提携講 | 地域のイノベーションを牽引する人材の育成や、持続可能な地域社会を形成することを目的として、岩手大学との連携により、市政への一層の理解促進と、地域課題解決や起業支援等に資する講義・演習を実施する。 | ものづくり推進課 | | |
| | (仮称)ふるさと起業家支援事業 | 起業創業しやすい環境を整備することにより、地域経済を活性化することを目的に、クラウドファンディング型ふるさと納税を活用し、本市で事業を立ち上げる起業家に対し、事業に共感する方からふるさと納税を募り、補助を行うもの。 | ものづくり推進課 | | |
| | 新規事業創出による地域課題解 | 地方創生に関する包括協定などを締結している民間企業との連携し、企業版ふるさと納税などを活用した新規事業創出などによる地域課題の解決を図るための環境を整備するとともに、試行的な取組を実施する。 | 経済企画課 | | |
| | 戦略2 仕事の魅力の向上 | 新規就農支援事業 | 一定の要件を満たす新規就農者に対して新規就農者育成総合対策による支援や親元就農給付金を交付し、新たな担い手の確保を図る。 | 農政課 | |
| | | 木材需要拡大推進事業 | 市内の森林から生産された木材(市産材)を利用した住宅の新築・増改築、商業店舗の木質化、薪ストーブ設置者に対する支援や公共的な施設整備に対する市産材提供を行う。また、造林・製材・設計・建築関連の事業者間の連携の促進や木に関わる産業を強化するため新規取組みを公募し経費の補助を行う等、市産材の利用拡大を推進し、森林資源の循環利用を図る。 | 林政課 | |
| | | 食と農のバリューアップ推進事業 | 「美食王国もりおか」の確立に向け、本市の食や農に対する関心・愛着の醸成と魅力発信、異業種による連携が促進される場作りや、「盛岡の美味しいもんアンバサダー」認定制度を起点とした盛岡産農畜産物の魅力発信を行い、生産者の所得向上と食関連産業の活性化を図る。(R6から盛岡の食材プロモーション事業を統合) | 食と農の連携推進室 | |
| 商店街等魅力強化支援事業 | | 商店街等やエリアごとに開催される研修会に対して講師を派遣し、商店街等の魅力強化を図るほか、研修会で参加する企業に国・県が実施する各種支援策の活用を促し経営力の強化に繋げる。 | 経済企画課 | | |
| 森林経営管理事業 | | 利用期を迎えた森林の経済ベースでの活用や、森林の有する公益的機能の高度発揮を図るために、保育間伐促進のための支援や森林境界の明確化を実施しながら、林業経営体との連携の元、森林資源の循環利用や手入れの遅れている森林の整備を促進する。 | 林政課 | | |
| 中小企業事業承継支援事業 | | 企業訪問を通じて企業の実態を把握し、事業承継に関する各種制度の周知や岩手県事業引継ぎセンターを紹介するとともに、必要な助言を行うほか、事業者の事業承継に向けた取組を推進するための働きかけを商店街や同業者組合、商工会議所などを通じて実施することにより、事業者自身が事業承継の必要性に気づき、早期に取り組む意識の醸成に繋げ、円滑な事業承継の促進を図る。 | 経済企画課 | | |

第2期盛岡市まち・ひと・しごと創生総合戦略 計画事業 一覧(令和5年度)

| 基本目標※ | 戦略 | 事業名 | 事業概要 | 事業担当課 | 計画期間内に実施を検討する事業 | |
|--|--|-------------------------------------|--|-------------------------------------|---|----------|
| 2 切れ目のない結婚・出産・子育て支援(盛岡市まち・ひと・しごと創生推進事業計画イ) | 戦略3 ワーク・ライフ・バランスの推進 | 中小企業生産性向上支援事業 | 企業サポート専門員を配置し、中小企業が生産性向上を図るIT導入等(ITによる効率化、eコマース対応など)に係る国の制度や相談窓口を分かりやすく紹介するなどにより、中小企業の経営を支援する。また、市として「中小企業等経営強化法に基づく導入促進基本計画」を策定し、設備投資に係る課税標準の軽減を行う。地域経済の好循環の創出や成長分野における企業育成に向けて、分野や業種によらない中小企業振興策を検討する。 | 経済企画課 | | |
| | | 中小企業支援に係る金融機関との協定の締結 | 金融機関等と協定を締結することにより、中小企業のイノベーションや新事業の展開等を促し、企業の経営力の強化に結びつける包括的な支援を金融機関等と連携して実施する。 | 経済企画課 | | |
| | | 伝統産業振興事業 | 市内で製造されている国指定の伝統的工芸品である南部鉄器、秀衡塗、浄法寺塗及び岩谷堂筆筒をはじめとする市内の地場・伝統工芸の振興に向け、生産環境の改善、新製品の開発並びに伝統技術の継承及び後継者確保等を推進する。 | ものづくり推進課 | | |
| | | 介護の仕事魅力発信事業 | 将来の介護人材の確保につなげるため、小中学校の総合的な学習の時間や高等学校のキャリア教育の時間において、介護施設職員が学校に向かい行う出前講座を実施する。また、市内小中学生を対象に、小中学生向け介護の仕事魅力発信パンフレットを作成し、配布する。 | 介護保険課 | | |
| | | 盛岡市介護職員奨学金返還支援事業 | 介護職員の経済的負担を軽減して市内の介護事業所における人材確保及び定着促進を図るため、在職中の職員に対し奨学金返還の一部を補助する。 | 介護保険課 | | |
| | 戦略4 地域経済を担う人材の育成・確保 | 外部人材の活用による中小企業の課題解決支援事業 | 中小企業の抱える経営課題に対し、デジタル技術の活用等による業務改善・労働生産性や付加価値向上を図るため、外部人材を活用した伴走支援を行うことで、そこで働く人のワーク・ライフ・バランスの実現につなげる。 | 経済企画課 | | |
| | | 高校生等地元就職フォローアップ事業 | 高校生等を対象に就業に向けた意識の醸成を図るために現在公開されている「モリオカシゴトカメラ」のwebページを改訂し、現在の内容を維持しつつ、若年者の求人に関する積極的な企業の紹介ページを拡充し、若者の地元定着につながる内容とする。 | 経済企画課 | | |
| | | 若年者雇用対策事業 | 就職を希望する市内の高校生を対象に、就業体験(インターンシップ)や研修を行い、就職活動に対する意識の啓発を促し、職業選択の幅を広げるなどの支援を行うほか、岩手県が設置する「ジョブカフェいわて」の運営業務に参画する。 | 経済企画課 | | |
| | | ものづくり人材育成事業 | 盛岡広域のものづくり人材を育成し、地元定着を促進するため、盛岡広域振興局、広域市町と連携し、学生を対象にものづくりをテーマとする出前講座や工場見学、セミナーを開催する。 | ものづくり推進課 | | |
| | | 盛岡テクノミュージアム設置事業 | 学生等を対象に企業情報を入手できる機会を増やすとともに、雇用の確保、地元定着を図るため、市内の工場等を盛岡テクノミュージアムに登録し見学の受け入れを推進する。 | ものづくり推進課 | | |
| | | 移住・就労マッチング支援事業 | 東京圏への一極集中の是正及び地域の担い手不足に対応するため、東京圏から移住し移住支援金支給対象企業等へ就職した者や起業した者、またはテレワークを活用し、首都圏企業に在籍したまま移住した者へ移住支援金を支給し、東京圏からの移住を後押しする。 | 都市戦略室 | | |
| | | 中小企業人材育成支援事業 | 地域イノベーションの創出を促し、事業者の経営力を強化するため、盛岡市内の中小企業等の役員・社員が受講する中小企業大学校等において開催する研修の受講料の一部を補助する。 | 経済企画課 | | |
| | | 多様な人材が活躍できる職場づくりの推進に向けた事業者への啓発と支援事業 | 多様な人材が活躍できる職場づくり(ダイバーシティ経営)の推進に取り組む企業、事業所の経営者、管理職層に向けて、社員のワーク・ライフ・バランス促進に関する先進事例紹介、各種認定制度(くみん・えるぼし等)、男性の家庭参画促進に関する情報提供を通じた取組の後押しを行う。また、LGBTの理解促進に向けた取組を継続し、社会における当事者の活躍を支援する。 | 男女共同参画推進室 | | |
| | | 林業労働対策事業 | 林業の担い手確保や、森林・林業に対する理解の醸成を図るために、事業所見学会を実施し、学生等に仕事としての林業の魅力を発信する。また、新規就労者を雇用する事業体に対し、人件費や安全器具等購入経費への補助を行うことで早期離職の防止や林業労働者の確保を図る。 | 林政課 | | |
| | | 女性の起業・就労支援事業(再掲) | 起業など多様な働き方を支援するための講座や情報提供を実施する。また、子育てや介護などで一旦離職した方の再就職も含め、就職を目指す女性向けの講座や情報提供を実施する。 | 男女共同参画推進室 | | |
| | | 働く場における女性の向けの人材育成推進事業 | 働く女性向けの人材育成セミナーや、ロールモデルなどの情報提供、両立不安を解消するための事例紹介などを実施するとともに、女性人材の参画が少ないとされる分野(理工、農林、建設等)に就労している方や関心を持つ方を対象として、やりがいや働き方等を伝えるイベントを開催し、キャリアアップ支援や両立支援を行う。 | 男女共同参画推進室 | | |
| | | 木育推進事業 | 市民や子供を対象に、木や森林に親しむイベントを実施し、森林環境や林業の理解を深め、木材利用の関心を高める。 | 林政課 | | |
| | | 多様な主体の活躍の推進に関する調査研究 | 女性、高齢者、障がい者、外国人など誰もが居場所と役割を持ち、その知識や経験を活かしながら能力を発揮して活躍するため、新しい働き方など環境の整備を推進するための調査研究を行う。 | 都市戦略室 | ○ | |
| | | 戦略5 結婚の希望に応える支援 | いきいき岩手結婚サポートセンターの運営への参画 | 岩手県が設置する「いきいき岩手結婚サポートセンター」の運営に参画する。 | 子ども青少年課 | |
| | | | 戦略6 安心して子どもを産み育てられる環境整備 | 待機児童解消強化事業 | 定員の弾力化に積極的に取り組む保育所へ補助を実施することなどにより待機児童解消に取り組む。 | 子育てあんしん課 |
| 私立児童福祉施設等整備助成事業 | 保育所や認定こども園、地域型保育事業施設の改築や改修等に対する補助を行い、待機児童の解消に向けて入所定員の維持・確保を図る。 | | | 子育てあんしん課 | | |
| 企業主導型保育事業の推進 | 企業等に企業主導型保育事業の導入を働きかけ、女性が働き続けることができる環境づくりを推進する。 | | | 子育てあんしん課 | | |
| 私立児童福祉施設等運営事業 | 認可された私立の保育所、母子生活支援施設及び助産施設に、保育・保護に要する運営費を委託料として支出する。 | | | 子ども青少年課・子育てあんしん課 | | |
| 保育所管理運営事業 | 子どもが良好に保育され、保護者の負担感などの緩和を図りながら子育てができるように、公立保育所を適正に管理運営する。 | 子育てあんしん課 | | | | |

第2期盛岡市まち・ひと・しごと創生総合戦略 計画事業 一覧(令和5年度)

| 基本目標※ | 戦略 | 事業名 | 事業概要 | 事業担当課 | 計画期間内に実施を検討する事業 |
|-------|----|-------------------------------|---|--------------|-----------------|
| | | 特別保育事業 | 保護者の就労環境の多様化などに対応した保育サービスとして、延長保育、一時預かり、休日保育、発達支援児保育を行う。 | 子育てあんしん課 | |
| | | 地域児童クラブ運営事業 | 保護者が、労働等により昼間家庭にいない小学生に対して、放課後等に適切な遊び及び生活の場を与える放課後児童クラブの運営を委託する。また、低所得世帯等を対象に、利用料の補助を行う。 | 子ども青少年課 | |
| | | 放課後児童健全育成事業実施施設整備補助事業 | 新たに放課後児童クラブを整備する場合等に補助を行う。 | 子ども青少年課 | |
| | | 児童館管理運営事業 | 子どもに健全な遊びを提供して、その心身の健康を増進し情操を豊かにすることを目的として、児童館・児童センターの管理運営を行う。 | 子ども青少年課 | |
| | | 児童館整備事業 | 児童館・児童センターにおいて、児童が安全かつ快適に活動できるように、施設の修繕や工事を実施する。 | 子ども青少年課 | |
| | | 医療費給付事業(妊産婦、乳幼児、小学生、中学生、高校生等) | 妊産婦や子どもに対して、安心して医療が受けられるように、医療費を助成する。また、令和元年8月から医療費の無料化を未就学児までとし、令和5年8月から現物給付化を高校生等までとしている。 | 医療助成年金課 | |
| | | 母子保健事業 | 母体の健康管理と安全・安心な出産に向けて、妊婦健康診査と母親教室を実施する。また、育児ストレスや不安などを解消するため、具体的な育児指導や適切な情報を提供する子育て相談や離乳食教室を行う。プレコンセプションケアを含め、男女問わず性や妊娠などに関する正しい知識の普及を図り、切れ目のない妊娠出産などの支援を推進する。 | 母子健康課 | |
| | | 産婦健康診査事業 | 産後2週間、産後1か月などの産後間もない時期の産婦健康診査を実施し、産婦の母体の回復を診るだけでなく、授乳状況及びうつ傾向等精神状態を把握することにより、早期に産後ケア等の支援に繋げ、産後うつ及び新生児虐待の予防を図る。 | 母子健康課 | |
| | | 産後ケア事業 | 産後ケアを必要とする産婦に対して、助産師が医療機関(デイサービス型)や自宅(訪問型)において、保健指導、授乳指導、心理的ケアや育児に関する指導や支援を行う。また、デイサービス型の委託医療機関を増やすことや、宿泊型の実施に向けて関係機関等と検討を進める。 | 母子健康課 | |
| | | 新生児聴覚検査事業 | 新生児期において、先天性の聴覚障害の発見を目的として実施する新生児聴覚検査の費用の一部を助成する。 | 母子健康課 | |
| | | 乳幼児健康診査事業 | 月齢に応じて乳幼児健康診査を実施し、病気や心身の発育・発達状態、育児環境などの問題点を早期に発見することにより、適切な子育ての支援・指導を行う。 | 母子健康課 | |
| | | 小児救急輪番制病院事業 | 休日、夜間などにおける入院治療を必要とする小児の重症救急患者の医療を確保するために、輪番制で診療にあたる4病院を支援し、うち3病院に対して事業費を補助する。 | 企画総務課 | |
| | | 地域における子育てサロン支援事業 | 民生児童委員が地域において実施する子育てサロンに対し、新生児世帯に対する「子育てサロン意識等調査」を実施することを通じて、民生児童委員の活動を支援し、社会的なつながりの薄い0～2歳の乳幼児が属する世帯と、地域とのつながりを作り出す。 | 子ども青少年課 | |
| | | 地域子育て支援センター事業 | 子育てに対する保護者の身体的、精神的負担を解消するため、育児のノウハウを有する保育所をはじめ関係機関が連携して、電話・来所による子育て相談などの子育て支援事業を総合的に実施する。 | 子ども青少年課 | |
| | | 赤ちゃんの駅設置事業 | 授乳及びオムツ替えができる店舗や市の施設等を「赤ちゃんの駅DAKKO(だっこ)」として指定し、赤ちゃん連れでも気軽に安心して外出できる場所の情報提供を行う。 | 子ども青少年課 | |
| | | 乳児家庭全戸訪問等事業 | 生後4か月までの乳児がいる全ての家庭を訪問し、子育て支援に関する情報提供及び養育環境等の把握を行い、乳児家庭の孤立化を防いで、乳児の健全な育成環境の整備を図る。 | 母子健康課 | |
| | | 公民館による子育て関連講座 | 乳幼児を持つ保護者を対象とした親子で楽しめる遊びや食育に関する講座などを開催するとともに、育児サークルの立ち上げを支援する。 | 生涯学習課 | |
| | | 空き家バンク制度の普及 | 空き家等の有効活用を通して、子育て世代の住み替えによる住環境の改善を図る。 | 都市計画課 | |
| | | 子どもに安心して教育を受けさせるための取組 | 複式学級の解消を図るための盛岡市小中学校適正配置基本計画の取組や、「盛岡市いじめ問題対策連絡協議会」の開催など保護者、学校関係者、関係機関等と連携した「いじめ未然防止」の取組を図る。 | 学務教職員課、学校教育課 | |
| | | 妊婦子育て支援事業 | 保健師等の専門職が、妊産婦や乳児等に対して、相談支援等を実施し、必要に応じて、関係機関等と連携を図りながら、妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援を行う。 | 母子健康課 | |
| | | 子どもの貧困対策推進事業 | 「第2期盛岡市子どもの未来応援プラン」に基づき、子どもの貧困対策を計画的・総合的に推進する。 | 子ども青少年課 | |
| | | こども家庭支援事業 | 子どもや保護者に寄り添い、訪問等による継続的な相談・支援を行い、児童虐待の発生予防と早期発見、早期対応を行う。 | 子ども青少年課 | |
| | | 養育支援訪問(家事援助)事業 | 要保護、要支援家庭のうち、食事や衛生状態に課題を抱える世帯に、家事援助サービスを提供することにより、家庭環境の改善を図るとともに、家事援助を実施するヘルパーの見守りにより、児童虐待の発生予防と早期発見の一助とする。 | 子ども青少年課 | |
| | | 子育て支援員等研修事業 | 小規模保育、家庭的保育等の事業に従事する人材を確保するため、必要な知識や技能等を修得するための子育て支援員研修を実施する。 | 子育てあんしん課 | |

第2期盛岡市まち・ひと・しごと創生総合戦略 計画事業 一覧(令和5年度)

| 基本目標※ | 戦略 | 事業名 | 事業概要 | 事業担当課 | 計画期間内に実施を検討する事業 |
|--|---------------------|-----------------------------|---|--------------|-----------------|
| | | 認定こども園等運営費給付事業 | 認定こども園や小規模保育事業施設等に対し、保育に要する運営費の一部を負担金として支出する。 | 子育てあんしん課 | |
| | | 子育て応援プラザ運営事業 | 室内遊び場やイベントスペース、子育てに関連する民間事業エリアを備えた子育て応援施設を公民連携により運営する。 | 子ども青少年課 | |
| | | 子ども未来基金事業 | 子ども未来基金を活用して、市民・企業等が行う子ども・子育て支援の取組に要する経費を補助する。 | 子ども青少年課 | |
| | | 保育士確保対策事業 | 市内の私立保育所等で働く保育士の確保を図るため、保育士奨学金返還支援、保育士宿舍借上げ支援事業、若手保育士処遇改善事業及び保育体制強化事業を実施する。 | 子育てあんしん課 | |
| | | 不妊に悩む方への特定治療の支援 | 内丸メディカルセンター内に岩手県と共同で「岩手・盛岡不妊専門相談センター」を設置し、夫婦の健康状況に応じた不妊症、不育症に関する相談指導、情報提供を実施する。また、不育症の検査費用や特定不妊治療に係る交通費の一部を助成することにより、子どもを望む夫婦の経済的負担軽減を図る。 | 母子健康課 | |
| | | 予防接種事業 | 集団生活を送る子どものインフルエンザの重症化及び感染拡大の防止、子育て世代の負担軽減を図るため、生後6か月から中学生を対象として予防接種料金の一部を助成する。 | 指導予防課 | |
| | | 就学援助事業 | 経済的理由等により就学が困難な児童生徒の保護者に、義務教育に必要な費用の一部(学用品費、学校給食費、クラブ活動費、新入学学用品費の入学前支給等)を援助し保護者の経済的負担を軽減し、義務教育の円滑な実施に資する。 | 学務教職員課 | |
| | | 保育所等副食費助成事業 | 幼児教育・保育の無償化に伴い実費徴収となった3歳から5歳児の副食費について、年収550万円未満相当世帯まで上限の範囲で助成する。 | 子育てあんしん課 | |
| | | 第2子以降の保育料の無償化事業 | 0歳から2歳児の保育料を、第2子以降無償化し、経済的負担を軽減する。 | 子育てあんしん課 | |
| | | 余裕教室を活用した放課後児童クラブ整備事業 | 国の「新・放課後子ども総合プラン」に基づき、放課後の居場所の充実を図るため、余裕教室を活用した放課後児童クラブの整備を行う。 | 子ども青少年課 | |
| | | 子ども・子育て情報発信事業 | 子育て支援の充実を図るため、子育て世代に親和性の高いスマートフォン等で利用可能なアプリケーションを活用し、子育て世代が必要とする情報を発信する。 | 子ども青少年課 | |
| | | 出産・子育て応援交付金等事業 | 妊娠から子育てまで、一貫して身近で相談に応じ、様々なニーズに即した必要な支援につなぐ伴走型相談支援と、妊娠・出産家庭に「出産・子育て応援交付金」を支給する経済的支援の2つの支援を併せて実施し、全ての妊婦・子育て家庭が安心して出産・子育てができる環境を整える。 | 母子健康課 | |
| | | こども食堂運営支援事業 | 第2期盛岡市子どもの未来応援プランで掲げる子ども食堂の支援を推進するため、「こども食堂運営支援事業」としてこども食堂運営団体の運営支援をすることで、地域のこどもにも無料や低価格で温かい食事を提供するとともに、子どもたちが安心して過ごせる居場所や多様な大人との出会いの機会を提供する。 | 子ども青少年課 | |
| | | つどいの広場管理運営事業 | 子育て中の親子を対象に、子育てや育児について気軽に相談できる相手や仲間が集う場所を開設し、育児不安の解消や子育てに対する負担感の軽減を図る。 | 子ども青少年課 | ○ |
| 3 躍動する中核都市としての魅力・求心力の向上 (盛岡市まち・ひと・しごと創生推進事業計画ウ) | 戦略7 関係人口・交流人口の増加 | シティプロモーションの推進(アウトタープロモーション) | 盛岡の認知度や関心度、愛着の向上を目的として、盛岡市の魅力を市外へ発信するアウトタープロモーションについて、専門人材やビッグデータやAIを活用しながら訴求力が高い情報発信を推進する。 | 都市戦略室 | |
| | | スポーツ・ツーリズムの推進(スポーツツーリズム) | スポーツの国際・全国大会や合宿の誘致、「いわて盛岡シティマラソン」などのイベント開催、個人向けアクティビティの紹介などを通じて交流人口の増加を図る。また、盛岡広域圏のスポーツ・ツーリズムの推進についても、地域おこし協力隊の継続的な配置をし、盛岡広域スポーツコミッションや県、広域市町と連携して取り組む。 | スポーツ推進課 | |
| | | 盛岡芸妓育成事業 | 盛岡の伝統芸能を継承する盛岡芸妓を育成して観光資源として活用し、観光客向けの芸能披露機会の創出や体験メニュー事業と連携することにより、観光客の旅行満足度を高め、盛岡観光のリピーターやファンづくりを推進し、観光の振興を図る。 | 観光課 | |
| | | 外国人観光客誘致推進事業 | ターゲットエリアとする台湾及びタイを含む外国人の誘客を図るため、観光施設等にSSIDを統一したONE認証による無料の「盛岡City Wi-Fi」の導入促進や現地観光プロモーションの展開を図る。 | 観光課 | |
| | | 教育旅行誘致推進事業 | 教育旅行向けの自主研修散策用マップを作成し、更なる誘致を推進するとともに、民間団体による歓迎イベントの活性化を図る。 | 観光課 | |
| | | 開運橋魅力向上事業 | 観光ハイシーズンや中心市街地で開催される各種イベントに合わせて、盛岡駅と中心市街地を結ぶ盛岡のランドマーク・開運橋をライトアップすることにより、夕方から夜にかけての市内観光の魅力を高めるとともに、ライトアップに合わせた賑わいの創出などPRイベント等を実施する。 | 観光課 | |
| | | 観光プロモーション事業 | 盛岡の観光・物産・祭り・文化などの魅力を総合的に発信し、知名度アップを図るとともに、より多くの人に盛岡を訪れてもらえるよう、東京圏などでPRイベントを開催する。また、東北六市連携による夏祭りを活用した観光物産プロモーションを実施し、観光客の誘致促進を図る。 | 観光課、ものづくり推進課 | |
| | | 祭り・イベント振興事業 | 伝統的な祭り行事や観光イベントなどの更なる充実と魅力向上を図るとともに、観光客の誘致と観光交流の促進に向けて、祭り・イベントの開催やPR活動の支援を行う。 | 観光課 | |
| | | MICE誘致推進事業 | 観光や経済への波及効果が大きい全国規模の会議や学会、国際会議や大規模見本市・商談会などのMICE(マイス)の開催助成や支援により、MICEの誘致活動を促進する。 | 観光課 | |
| | | 広域観光推進事業 | エリアの観光推進に向けて、市町の枠を越えた広域的な取組とともに、盛岡市をはじめとする12市町の枠組みによる盛岡・八幡平広域観光圏の整備を推進する。 | 観光課 | |

第2期盛岡市まち・ひと・しごと創生総合戦略 計画事業 一覧(令和5年度)

| 基本目標※ | 戦略 | 事業名 | 事業概要 | 事業担当課 | 計画期間内に実施を検討する事業 |
|-------|---------------------------|----------------------------|--|------------------|-----------------|
| | | いしがきミュージックフェスティバル実行委員会への参画 | いしがきミュージックフェスティバル実行委員会が実施する同事業に、負担金等により参画する。 | 公園みどり課 | |
| | | ふるさと納税制度の普及 | 自分が生まれ育った「ふるさと」を応援したい、「ふるさと」に貢献したいという想いを形にする仕組みである「ふるさと納税」制度を通じ、本市の魅力を発信するとともに、寄附を原資として地方創生に資する事業を実施する。 | 都市戦略室 | |
| | | 大型観光キャンペーン事業 | 「いわて観光キャンペーン」などの誘客宣伝活動に参加し、観光客の誘致促進を図る。また、令和6年度に仙台市で開催される「東北絆まつり」に盛岡さんさ踊りを派遣し、交流人口の増加と東北の活性化を図る。 | 観光課 | |
| | | 総合交流ターミナル機能拡充事業 | 交流人口の拡大と地域資源の活用を目的に、総合交流ターミナル施設を再整備するほか、地域おこし協力隊の配置や、地域資源を活用した施策等と連動させることで、若者をターゲットとした都市との交流の拠点化や地場産品による6次産業化など地域経済循環促進の拠点化を推進する。 | 産業振興課 | |
| | | 盛岡ファン・コミュニティの活動支援・環境整備 | 東京圏などで盛岡に関連するお店や場所のリスト作成などを行うことで、盛岡ファン・コミュニティの裾野を広げるほか、関係人口を可視化する仕組みの運用により、東京圏を中心にその取組の周知を図るなど関係人口の創出・拡大に向けた環境整備を行う。 | 都市戦略室 | |
| | | 関係人口等と地域課題のマッチング支援等 | 東京圏の関係人口(人材)等が、地元の企業や団体が抱える地域課題に関わる機会を創出することなどにより地域との関係性を深められる取組を地域おこし協力隊を活用しながら行う。 | 都市戦略室 | |
| | | サクラパーク姫神を拠点とした桜の名所づくり | 1万本のオオヤマザクラを植樹した日戸地区の桜の名所・サクラパーク姫神について、指定管理により維持管理し、イベントを開催するなど、市民への周知や観光客の誘致を図る。 | 産業振興課 | |
| | | 盛岡地区かわまちづくり事業 | 川を中心とした観光振興や地域活性化を図るため、国や市民団体と連携し、かつて盛んだった北上川の舟運を復活させ、歴史ある街並を活用した観光ルートづくりと合わせ、街に賑わいを創出する。 | 公園みどり課、まちなか未来創生室 | |
| | | 地域活性化起業人活用事業 | 三大都市圏に所在する企業から一定期間社員を受入れ、そのノウハウや知見を生かし、地域独自の魅力や価値の向上につながる業務に従事することで地域活性化の取組を効果的・効率的に展開する。 | 都市戦略室 | |
| | | 歴史的建造物等の保全と継承 | 本市の文化を形成する上で重要な役割を持つ歴史的な建造物や庭園等の維持・管理を実施し、将来に継承するため、その価値を保全し、観光資源として交流人口の増加を図る。 (対象施設:保護庭園ノ倉邸、市指定有形文化財原敬生家、国指定重要文化財旧中村家住宅、国登録有形文化財旧南部家別邸、国登録記念物旧南部氏別邸庭園) | 環境企画課 | |
| | | 若者をひきつける都市の調査・研究 | 若者の文化活動への支援や、スポーツのあるまちづくりなどを通じた、若者が活躍し、若者をひきつける都市の姿について調査・研究を行います。 | 都市戦略室 | ○ |
| | | 県外企業・大学を対象とした関係人口創出事業 | サテライトオフィスやサテライトキャンパスの誘致を見据えながら、包括協定を締結している県外企業や大学などを対象に、本市とのつながりを創出する教育プログラムを実施する。 | 都市戦略室 | ○ |
| | 戦略8 地元への愛着の形成、移住・定住の促進 | 地域おこし協力隊活用事業 | 地域振興に資するため、地域のニーズや求められるテーマについて、「地域おこし協力隊」を積極的に活用し、多様な視点を生かした地域の活性化に取り組む。また、隊員の円滑な活動を支援するため、情報・ノウハウ共有と、隊員のフォローアップやスキルアップの仕組みを構築する。 | 企画調整課 | |
| | | 官民連携による移住・交流を促進するための拠点の整備 | 移住・交流を促進するため、移住コーディネーターや地域おこし協力隊を配置するとともに、民間団体等と連携して、既存の施設等のネットワーク化を図りながら、関係人口や移住希望者、地元の高校生などが地元企業や団体が抱える地域課題と関わる機会創出など、移住・交流を促進するための拠点整備・運営等を地域おこし協力隊を活用しながら行う。 | 都市戦略室 | |
| | | お試し居住事業(盛岡広域移住・定住促進事業を含む。) | 本市への移住・定住の意向がある者などを対象にした交流拠点などを活用し、盛岡広域の暮らしに関する情報などについてインターネットや紙媒体で発信するほか、もりおか復興推進しえあハート村の住宅を活用したお試し移住体験事業を実施し、日常の暮らしや仕事を体験する機会を創出するなど移住を支援する取組を行う。 | 都市戦略室 | |
| | | 移住・定住の促進に係るプロモーション | 移住・定住の促進や関係人口の創出・拡大に向け、特設のホームページを運営するとともに、SNSを活用した情報発信を行うほか、マーケティングの実施により関連事業の効果的な実施を図る。また、上記と連動したPR冊子などのプロモーションツールを作成するとともに、民間団体等と連携し、東京圏等でのイベント開催や大型移住イベントへの出展や東京事務所を活用した移住相談の強化などを行う。 | 都市戦略室 | |
| | | 定住化対策空き家利用促進事業 | 空き家等バンク登録物件を購入し、その空き家に5年以上居住する方を対象に、購入費又は改修費の一部を補助し空き家の利活用の促進を図る。また、空き家の実態把握に努め、地域の課題に応じた活用策を検討する。 | 都市計画課 | |
| | | シティプロモーションの推進(インナープロモーション) | 盛岡の認知度や関心度、愛着の向上を目的として、盛岡市民が盛岡市の魅力を発掘して能動的にSNS等で情報拡散を行うインナープロモーションなど、訴求力が高い情報発信を専門人材を活用しながら推進する。 | 都市戦略室 | |
| | | 移住・就労マッチング支援事業(再掲) | 東京圏への一極集中の是正及び地域の担い手不足に対応するため、東京圏から移住し移住支援金支給対象企業等へ就職した者や起業した者、またはテレワークを活用し、首都圏企業に在籍したまま移住した者へ移住支援金を支給し、東京圏からの移住を後押しする。 | 都市戦略室 | |
| | | 高校生等を中心とした地域課題解決・愛郷心の形成 | 地域おこし協力隊を活用しながら、高校生等が自分の住む地域課題の発見や解決、地元企業や団体を知ることなどを通じて地域との関わりを持つことで、若者の愛郷心の醸成を図る。 | 都市戦略室 | |
| | | 商業・サービス業魅力発信事業 | 商業振興ビジョンに基づくポストコロナにおける商業・サービス業の振興を目的に、ニューヨーク・タイムズ紙で評価された本市の魅力ある商業・サービス事業者を中心としたグローバルな視点での魅力発信を通じ、本市の商業・サービス業に対するシビックプライドの醸成を図る。また、市内店舗の利用促進、中心市街地内外の回遊性向上の取組により、市民や観光客等を対象とした魅力発信の機会等の確保を図る。 | 経済企画課 | |
| | 戦略9 都市機能の強化 | 中枢中核都市機能の強化に係る調査研究 | 中枢中核都市としての機能強化に向けて、本市における地域特性を活かした国際競争力の図るための都市再生、Society5.0など未来技術の社会実装、対日直接投資促進のための国際ビジネス環境の整備、地域中核企業等の成長促進、住宅団地の再生などに係る調査研究を行う。 | 都市戦略室 | |
| | | デジタル化による未来社会の創生 | 令和5年度からの5年間を期間とする盛岡市デジタル化によるまちづくり推進戦略に基づき、デジタルを通じた市民生活の利便性の向上や地域の経済の発展、魅力的なまちづくりの実現に向けて、計画的にデジタル化を推進する。 | 都市戦略室 | |
| | | 地方創生SDGs推進に係る調査研究 | 本市における地域特性を活かした地方創生SDGsの推進を図るため、地方創生プラットフォームに参画しながら情報収集を行うとともに、取組方針を定めるための調査研究を行う。また、広域市町と連携し、地方創生SDGs登録・認証等制度によりSDGsに積極的に取り組む地域事業者等の「見える化」を行い、地域事業者等の認知度向上や人材確保、対応なステークホルダーの連携による自律的好循環の形成を図り、コロナ禍においてもたらされた停滞した経済からの回復を図るとともに、地方創生及びSDGsの推進を図る事業について研究を行う。 | 都市戦略室 | |

第2期盛岡市まち・ひと・しごと創生総合戦略 計画事業 一覧(令和5年度)

| 基本目標※ | 戦略 | 事業名 | 事業概要 | 事業担当課 | 計画期間内に実施を検討する事業 |
|-------|----|-------------------|--|-----------|-----------------|
| | | 盛岡市動物公園再生事業 | 「人」「動物」「自然」が共生し、それぞれの福祉を向上させるため、更新等を行った施設展示を活用し、質の高い新たなサービスを創出することで、魅力ある動物公園を目指し、観光客の誘致を図るとともに、自立した運営と行財政負担の軽減を実現する。 | 公園みどり課 | |
| | | スポーツ・ツーリズムの推進 | 新たに整備した「いわて盛岡ボールパーク」をはじめ、総合アリーナ、総合プール、アイスリンク、南公園球技場、太田テニスコートなどのスポーツ施設を活用し、スポーツ大会や国内合宿の誘致に取り組むとともに、交流人口の増加を図る。 | スポーツ推進課 | |
| | | 地域公共交通サービス向上支援事業 | ICカードの導入やバスロケーションシステムの更新に要する経費への補助、新技術の導入などを検討し、利用しやすい公共交通サービスの提供を支援する。 | 交通政策課 | |
| | | まちなかウォークアブル推進事業 | 居心地が良く歩きたくなるまちなかを形成し、都市空間の魅力を高めるため、都心におけるウォークアブルなまちづくり※に向けて取り組む。 | まちなか未来創生室 | |
| | | AIを活用した人流分析システム整備 | 第2期中心市街地活性化つながるまちづくりプランに基づき、ニューヨーク・タイムズ紙効果を生かしながら、ポストコロナにおける中心市街地エリアの価値創造及び活性化、経済回復を図るため、中心市街地における空き店舗を活用した新規開業や大型商業施設等の空きスペースを活用したチャレンジショップ事業、商店街や事業者が連携した消費喚起に資するイベント開催に対して、盛岡まちづくり株式会社が運用するAIを活用した人流分析システムにより得られたデータの利活用を含めた支援を行うことにより、持続的な中心市街地における賑わい創出と地域経済活性化を図る。 | 経済企画課 | |
| | | 気候変動対策実行計画推進事業 | 盛岡市気候変動対策実行計画に基づいた温室効果ガス削減のための取組及び今後予測される様々な気候変動による事象への適応策を実施するとともに、先人から引き継いだ豊かな自然環境等を生かした魅力あるまちづくりの推進を図る。 | 環境企画課 | |

※ 基本目標は、盛岡市まち・ひと・しごと創生推進事業計画 5-2 第5章の特別の措置を適用して行う事業 ①事業の名称ア～ウに対応している。